



御霊ヶ下・大構 町内会

さんあいしんぶん

Vol. 18

2018年(平成30年)10・11・12月号(第18号)

町内会のホームページはこちら → <http://daigono1.info/index2.html>



10/7

池田東学区民体育祭
力合わせて三位入賞



梅村さん伏見体振から感謝状。中央公園での打ち上げも役員・選手が力を合わせて。中体育部長、植村参与が賞状授与。ドリブルリレーアンカーの谷村さん。



グラウンドゴルフ同好会合宿

10月16日、真栄会グラウンドゴルフ同好会有志は湯の花温泉で合宿。



池田東小学校運動会

10月13日、晴天のもと紅白応援団長の宣誓で運動会がスタート。

1

「真栄会」では65歳以上の町内会員同士が交流を楽しんでいただけます。会長は中さんです。



10月27日、午前中に樽みこし組み立て、午後6時から集会所で神事、28日秋晴れの下お祭りが盛大に開催されました。恒例の「子ども全員集合！」



恒例の鏡開きで祭りがスタート。



次年度組長さんをお招きし皆さんにご紹介。



27日の神事に町内会稚児の渡辺くんが参列。

秋祭りを催行



本みこしは各町内推薦の善男善女がご奉仕で巡行。



祭実行委員長の小林さん。



接待は樽酒、豚汁、粕汁、ぜんざい、おむすび、他。



11/11

第三十三回

池田東学区民卓球大会
団体戦で十五年連続優勝



団体戦5人（住友、中村、中野、谷村、谷村）の活躍で15年連続優勝を達成しました。



少補主催縄とび大会

11月18日、小学校グラウンドで。



ほっこり茶ロン開催

小学校ランチルームで隔月開催のサロンは地域の憩いの場。



体振最後のボウリング大会。個人戦女子優勝は今年も有本美千代さん。

12/2

池田東学区民
ボウリング大会で準優勝



11/25

醍醐安全フェア

騎馬隊を先頭に池田小から池田東小への安全パレード。



ゴールの池田東小ではチア部が見事にダンスを披露。

これからの学区・町内会行事

1月

- 7日(月) 小学校授業再開
- 8日(火) 「ほっこり茶ロン」
- 12日(土) 組長会議
- 13日(日) 京都市消防出初式
- 20日(日) 醍醐消防分団出初式
- 20日(日) 池田東小学校タグラグビー部近畿大会(鶴見緑地公園)
- 26日(土) 福祉のまち交流大会

2月

- 2日(土) 「子育て講演会」児童館



子どもをどう理解し向き合うか

- 9日(土) 組長会議
- 23日(土) 「醍醐寺五大力尊」

3月

- 2日(土) 組長会議(新旧)
- 17日(日) 町内会総会(新旧)
新組長会議



マンション住民の消火訓練も実施されました。



子ども餅つき体験には長蛇の列が。突手は民協の山根会長で白とりは小川組長。

12/16

池田東
もちつき大会



少補・防犯・自町連・小中学校教員・PTA 山科警察が合同しての啓発パトロール。

12/20

/26

1/7

年末年始
パトロール

生き物シリーズ



竹村宅に根を張ったヒメツルソバ

原産地はヒマラヤですが、日本でも半野生化するほどよくふえます。真夏を除き春から秋まで、ソバの花によく似た小花が多数集まった直径1cmほどのピンク色の花を咲かせます。葉は緑色でV字形の茶色い模様が入り、秋になると紅葉します。

町内歴史探訪(六)
一九三一年(昭和六)、伏見市等とともに宇治郡醍醐村が京都市に編入された。その際、「字大構」が大構町となった。「おおがまえ」と濁音で呼ぶ人が多いが、「おおかまえ」と読むのが正しい。しかし大構の由来は不明。ただ、『新市域各町誌』に「醍醐構口町」について「三宝院の南限で、即ち構口である」とあるから、「大構」は醍醐寺の西端の意だろう。とすれば山科川はかつて醍醐寺の広大な境内を囲むお堀の役割をしたと言えまいか。(T)



外環沿いから大構町を見下ろす

組長

新規入会申込は
組長さんまで。

企画・広報部会
編集委員長・竹村栄晃(十三組 五七一一〇一八七)
委員・奈良磐雄、深尾拓哉、立上義裕、山崎和代、津留賀永子